

令和3年度

事業計画書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

公益財団法人徳島県市町村振興協会

公益財団法人徳島県市町村振興協会
令和3年度事業計画
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

I 基本方針

本協会は市町村の健全な発展を図り、県民福祉の増進に資するため、市町村振興宝くじの交付金及び運用益を活用し、県内24市町村の財政支援のための貸付事業等市町村の振興を支援する各種事業を積極的かつ効果的に実施する。

II 事業計画

※ () 内の金額は前年度予算額

公益目的事業

1 資金貸付事業 (定款第4条第1項第1号)

県内市町村等の災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に対し、長期貸付及び短期貸付を行う。

(1) 貸付

■貸付枠 短期貸付 200,000千円 (200,000千円)
長期貸付 1,800,000千円 (2,552,000千円)

■貸付対象事業

- ①市町村等の災害時における緊急融資事業
- ②市町村等における災害防止対策事業及び緊急に整備を要する施設等整備事業

■貸付利率

年3パーセント以内とし、財政融資資金の貸付利率を参考とし、理事長が定める。ただし、当分の間、貸付利率は、年0.1%以上とする。

(2) 長期貸付金システムメンテナンス費

長期貸付金システムに改修が必要となった場合の委託費用

【予算額】 100千円

2 市町村振興宝くじ交付金の交付事業 (定款第4条第1項第2号)

徳島県から交付されるハロウィンジャンボ宝くじの収益金を、市町村が行う地方財政法第32条に定める事業の財源として活用するため、全額市町村に交付する。

交付額は、ハロウィンジャンボ宝くじ市町村交付金交付規程により、均等割50%、人口割50%で算出する。

【予算額】 181,600千円 (185,700千円)

3 市町村振興助成事業（定款第4条第1項第3号）

当協会の目的である市町村の健全な発展を図るため、市町村、関係団体等が行う事業に対し予算の範囲内で助成する。

(1) 市町村に対する助成 55,000千円（63,000千円）

①とくしま地域づくり推進事業に対する助成

市町村が行う国際化の推進、少子高齢化対策、災害対策、地域経済活性化等の安全安心で魅力ある地域づくりに必要となる諸事業に対して助成する。

【予算額】48,000千円（48,000千円）

②市町村職員等研修事業に対する助成

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）、全国市町村国際文化研修所（国際文化アカデミー）、全国建設研修センター、日本下水道事業団研修センターにおいて研修を受けた市町村職員等の研修受講経費等を助成する。

【予算額】5,000千円（5,000千円）

③ふるさと回帰対策事業に対する助成

県と市町村で組織する「とくしま」ふるさと回帰推進協議会が実施する、ふるさと回帰対策事業に要する市町村負担額を助成する。

【予算額】2,000千円（2,000千円）

(2) 関係団体に対する助成 23,400千円（24,400千円）

①自治研修センター研修受講に対する助成

県自治研修センターにおいて研修を受けた市町村職員等の研修受講経費の1/2を市長会、町村会に対し助成する。

【予算額】8,100千円（8,100千円）

②市町村振興事業等に対する助成

市長会、町村会、市議会議長会、町村議会議長会が実施する研修事業及び市町村の振興並びに行財政の健全化、行政運営の合理化を図ることを目的に実施する事業に対し助成する。

【予算額】12,000千円（12,000千円）

③地域活性化センター会費に対する助成

市長会・町村会が負担する、一般財団法人地域活性化センターに係る市町村の会費について助成する。

【予算額】2,300千円（2,300千円）

④次世代リーダー育成事業に対する助成【新規】

市長会、町村会が実施する、市町村の次世代リーダーの育成事業に対し助成する。

【予算額】1,000千円

(3) その他の団体に対する助成 2,000千円(2,000千円)

①監査委員協議会に対する助成

都市監査委員協議会、町村監査委員協議会が実施する研修事業等に対して助成する。

【予算額】 2,000千円(2,000千円)

4 市町村の振興に関する情報提供事業(定款第4条第1項第4号)

市町村行政を担う職員が、円滑かつ適格に業務を遂行するために必要となる法制度や財政制度、国・県の施策、市町村情報等を掲載した冊子を作成し、県内市町村や関係団体、一般住民が閲覧出来るよう配布する。また、当協会の予算、決算等必要な情報をホームページで公開する。

さらに、地方自治関連の専門図書及び研修用教材等を購入し、県自治研修センター内に設置している振興協会図書コーナーにおいて市町村職員の利用に供するとともに、市町村振興宝くじの発売時期に合わせ効果的な広報宣伝事業を実施し、市町村振興宝くじの周知及び販売促進に努める。

(1) 「阿波の自治」(年2回発行) 約1,200部

市町村振興の情報誌として、機関誌「阿波の自治」を発行する。

【予算額】 1,524千円(1,524千円)

(2) 「市町村要覧」(年1回発行) 約540部

県内市町村の概況をとりまとめた「徳島県市町村要覧」を発行する。

【予算額】 623千円(623千円)

(3) 「市町村財政概要」(年1回発行) 約350部

県内市町村の普通会計及び公営企業会計の決算の概要等を取りまとめた「市町村財政概要」を発行する。

【予算額】 315千円(315千円)

(4) 「市町村税務統計書」(年1回発行) 約160部

市町村税の収入状況及び課税状況、固定資産税概要調書等の内容をとりまとめた「市町村税務統計書」を発行する。

【予算額】 115千円(115千円)

(5) ホームページの公開

当協会の事業概要及び予算、決算等最新情報をホームページで公開し、健全な運営を公表する。

【予算額】 25千円(35千円)

(6) 研修用図書等の整備

地方自治関連の専門図書及び研修用教材等を購入し、県自治研修センターにおいて市町村職員の研鑽に供する。

【予算額】 200千円(200千円)

(7) 広報宣伝事業の実施

当協会に交付される宝くじ収益金の増額を図るため、サマージャンボ等宝くじ及びハロウィンジャンボ等宝くじの販売促進のための広報宣伝事業を実施する。

また、平成30年度から導入された宝くじのインターネット販売について、サイト会員登録人数の増加を目指し、市町村振興宝くじの売り上げ増強にもつながるよう様々な機会を利用して周知に努める。

令和3年度の広報内容の予定

- ・ JR車内、駅構内、バス車内へのポスター掲示
- ・ 販売促進ノベルティの製作
- ・ 市町村等へのポスター掲示依頼
- ・ 市町村広報紙への発売周知広告掲載依頼
- ・ インターネット販売におけるサイト会員数増加に向けた周知 等

【予算額】 2, 500千円 (2, 500千円)

5 その他当協会の目的を達成するために必要な事業 (定款第4条第1項第5号)

(1) 市町村トップセミナーの開催

市町村長・市町村議会議長・市町村議会副議長及び市町村監査委員等を対象とした「徳島縣市町村トップセミナー」を開催する。

【予算額】 1, 640千円 (1, 640千円)

(2) その他当協会の目的を達成するために必要な事業を実施する。

その他の事業

1 関係団体との連携について

徳島県、市長会、町村会等の関係団体との連携を図るとともに、全国協会、地方協会とも協調して業務運営の円滑化を図る。